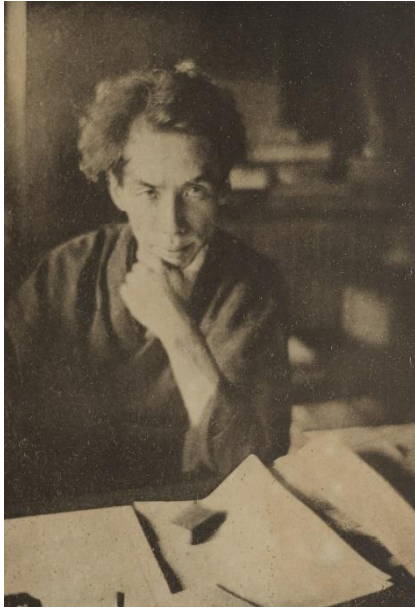


近代美術館入門講座(第4回)

芥川龍之介と美の世界

二人の先達-夏目漱石、菅 虎雄



『羅生門』『鼻』『地獄変』など数々の代表作を世に送り出した小説家・芥川龍之介(1892-1927)。東京に生まれ育ち、35年の生涯の多くを東京で過ごしましたが、横須賀、鎌倉、鶴沼に暮らしたことでも知られています。さらに、芥川の二人の師、夏目漱石(1867-1916)と菅虎雄(1864-1943)もまた湘南地域と深いゆかりがありました。本講座では、3人の共通の地である湘南に注目しながら、芥川の文学と美術への関心について紐解きます。

『芥川龍之介集』(1927年、新潮社)より

2月28日(水) 10:00~11:00

会場：逗子市役所 5階会議室

講師：長門 佐季さん

(神奈川県立近代美術館 企画課長)

■申し込み：2月1日(木)以降、①氏名②住所③電話番号を
電話・ファクス・Eメール、(又は社会教育課窓口)で、社会教育課へ

※手話通訳・要約筆記は、2月16日(金)までに申し込んでください。

※ファクス、Eメールは3日以内に返信がない場合、お問い合わせください。

【定員】20人程度 【費用】無料 【持ち物】筆記用具 告知HPはこちらから→



お申込み・お問合せ先：逗子市教育委員会 社会教育課

TEL 046-873-1111 FAX 046-872-3115 メール syakaikyoku@city.zushi.lg.jp